

令和4年2月10日

三次市地域振興部

三次もののけミュージアム春の企画展の開催について

湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）では、春の企画展として「妖怪のかたち2 あつめて・くらべて・かんがえる」を次のとおり開催します。是非ご覧ください。

会 期 令和4年3月10日（木）～令和4年6月7日（火）
※4月21日（木）から一部、展示内容が変わります。
※会期中の休館日 毎週水曜日（ただし5月4日は開館）

内 容 人に似た妖怪、動物に似た妖怪など、さまざまなかたちを持つ妖怪たち。本展では、それぞれの妖怪がなぜそのかたちを獲得したのか、その由来を探ります。また、妖怪立像36体（魔像三十六体）と妖怪座像100体、合わせて136体も約2年ぶりに全て展示。妖怪のかたちのバリエーションを、どうぞお楽しみください。

備 考 添付資料：企画展ちらし（表・裏）
新型コロナウイルス感染症の拡大によって、開館状況や展示内容に変更が生じる場合があります。最新の情報は当館HPをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先



三次市地域振興部地域振興課
湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）
（担当／吉川）

電話番号：0824-69-0111 FAX番号：0824-69-0112

E-mail: mononoke@city.miyoshi.hiroshima.jp

Spring Exhibition:
YOKAI FIGURE RETURNS

妖怪像136体、

再び全員集合!

春の企画展

妖怪の2 かたち

あつめて・
くらべて・
かんがえる

2022

3.10_木

→ 6.7_火

※4/21(木)から一部展示内容が変わります。

- 開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 水曜日(ただし5/4は開館)
- 入館料 一般600円(480円)、高・大学生400円(320円)、
小・中学生200円(160円)

※()は20名以上の団体。※企画展・常設展は共通のチケットです。
※新型コロナウイルス感染症の拡大によって、開館状況や展示内容に
変更が生じる場合があります。
最新情報は当館ホームページをご確認ください。

「妖怪立像(魔像三十六体)」のうち 江戸時代後期以降
※ほぼ実物大



湯本豪一記念
日本妖怪博物館
三次もののけミュージアム
Yamamoto Kōichi Memorial JAPAN YOKAI MUSEUM
Miyoshi Mononoke Museum

Spring Exhibition:
YOKAI FIGURE RETURNS

春の企画展

妖怪のかたち

あつめて・
くらべて・
かんがえる



「妖怪座像」100体のうち 江戸時代後期以降 (展示期間:通期)

令和2(2020)年に開催した企画展「妖怪のかたち 魔像三十六体と百体の謎」では、妖怪を立体的に造形した作品を「かたち」と呼び、信仰の対象、嗜好品、見世物など、さまざまな動機で妖怪が立体化されていたことを紹介しました。

本展では視点を変え、さまざまな妖怪の「かたち」、ここでは「外形」を、人、動物、器物などに分類し、それぞれがなぜそのかたちを獲ったのか、その由来を探ります。妖怪のかたちについて考えることで、当時の人々の暮らしの周辺にどのようなモノ・コトがあったのか、またさらには、人々がどのように考え、生きていたのかまで、思いを巡らせる機会としていただければ幸いです。



「源頼政勧退治」歌川国芳 江戸時代後期 大判錦絵3枚続 (展示期間:3/10~4/19)

関連イベント

①もののけワークショップ「妖怪フィギュアをつくろう」

5月14日(土) ①10:00~11:30 ②14:00~15:30

紙ねんどでかたちをつくって、オリジナル妖怪フィギュアをつくろう!

講師:吉田孤稚(彫刻家) 対象:どなたでも(小学生以下は保護者の同伴が必要です) 定員:各回10名
参加費:500円 会場:三次地区文化・観光まちづくり交流館 平太郎サロン(博物館となり)

②ものけスペシャルトーク「妖怪のかたちを語る」

5月15日(日) 13:30~15:00

妖怪のかたちについて専門家が語る、講演会と対談です。

プログラム1 講演会 講師:湯本豪一(当館名誉館長)

プログラム2 対談 講師:湯本豪一×吉田孤稚(彫刻家)

定員:100名 参加費:無料 会場:三次ふれあい会館(三次市三次町1828-5・博物館から徒歩5分)

③ものけトーク

3月19日(土)、4月16日(土)、5月21日(土)各日11:00~11:30

学芸員が企画展のみどころをスライドでわかりやすく解説します。

対象:どなたでも(小学生以下は保護者の同伴が必要です) 定員:20名 参加費:無料

会場:三次地区文化・観光まちづくり交流館 平太郎サロン(博物館となり)

参加申込方法

全てのイベントは事前申込制です。各開催日の1週間前の土曜日までに、「イベント名」と「参加希望日

(ワークショップは参加希望回も)」、参加者全員の「氏名(ふりがな)」と「年齢」、代表者の「電話番号」を

明記の上、FAX(0824-69-0112)もしくはメール(mononoke@city.miyoshi.hiroshima.jp)にてお申し込みください。

定員に達し次第、締め切らせていただきます。

※いずれのイベントも博物館に入館される際には、別途入館料が必要です。

※イベントの内容は変更になる場合があります。最新情報は当館ホームページをご確認ください。



「轆轤首図録」江戸時代以降 (展示期間:通期)

同時開催

「日本の妖怪」「稲生物怪録」

春の常設展▶2月3日(木)~5月10日(火)

夏の常設展▶5月12日(木)~8月9日(火)

「チームラボ 妖怪遊園地」▶通年展示中

次回企画展

「大河童展(仮)」

▶6月9日(木)~9月6日(火)

交通案内

広島から ▶JR芸備線(広島駅→三次駅)約1時間20分

▶高速バス(広島BC→三次もののけミュージアム)約1時間30分
下車徒歩すぐ

▶自動車(山陽道→中国道経由)約1時間10分

福山から ▶JR福塩線(福山駅→三次駅)約2時間45分

▶自動車(山陽道→尾道自動車道経由)約1時間15分

松江から ▶自動車(山陰道→松江自動車道経由)約1時間20分

三次駅から ▶市街地循環バス「くるるん」

(三次駅前→三次もののけミュージアム)約8分 下車徒歩すぐ

▶自動車 約5分

駐車場 ▶70台(無料)



湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)
〒728-0021 広島県三次市三次町1691-4
TEL 0824-69-0111 FAX 0824-69-0112
<https://miyoshi-mononoke.jp/>

